

開館記念展「旅するジョウモンさんー5 千年前の落とし物ー」

開催結果について（報告）

【総括】開館記念展として、開館後初の展覧会を催した。本展は、国宝である十日町市の火焰土器をはじめ、青森県から鹿児島県までの範囲で借用した資料約 400 点を展示することで、縄文時代中期という時代を大きなスケール感で紹介した。

また、展示室内では、常設展示室「とよた記憶トラベル」で旧石器・縄文のキャラクターとして登場している縄文人「ジョウモンさん」にナビゲーターの役割を持たせることで、5 千年前の時代でも身近に感じ、幅広い世代に観覧していただくことを目指した。その仕掛けの一つとして、展示室内に「縄文不動産」を用意した。合わせて作成した公式ガイドブック（図録）についても、「ジョウモンさん」をナビゲーターとしながら、手に取りやすく、見やすいものを目指した。

結果として、目標の約 8 割となる 19,119 人（内覧会含む。）の観覧者を得た。観覧者の年齢層は、50 代・60 代を中心としつつも、10 代の入場者も多く見られ、一つの世代に偏ることがなく広がっていた。図録の販売については、入場者の 8%以上が購入（1,620 冊）となり、最終日に販売分を完売した。

観覧者の推移としては、会期全体の平均は 367 人／日であった。会期前半からあまり観覧者数が伸びず、会期後半になって平均 367 人／日を超え、会期終盤では、1,000 人／日を超える日もあったが、全体的にスロースタートであった。会期までの広報が不足していたことが要因として考えられる。今後は、今回の広報の内容を見直し、自館企画の展覧会について、効果的な広報（SNS での発信・WEB 広告・紙面広告・交通機関など）の方法を検討し、取り組んでいきたい。

会 期	2024 年 10 月 12 日(土) ～ 12 月 8 日（日） 52 日間
会 場	展示室 1・2
観覧料金	当日券：一般：1,200 円、高校・大学生：1,000 円、中学生以下：無料 ※前売り及び 20 名以上の団体は 200 円割引。他 100 円割引有り。
主 催	豊田市博物館

■観覧者数 **19,119 人（1 日あたり 367 人／有料率 47.4%）** ※目標 25,000 人

■図録販売 **1,620 冊（購買率：8.5%）**

価格 800 円（税込）

出版社：西濃印刷株式会社、仕様：A4 変形サイズ、72 ページ



【とよはくセミナー】

■第1回「子どもの学びと縄文時代」

実施日：11月9日（土） 午後1時30分～3時30分

会場：セミナールーム（事前申込不要、聴講無料）

発表者：長田友也（中京大学講師）、日高則行（豊田市教育研究会社会部部会長）、
駒野・名和（豊田市博物館）

参加者：41人（定員100人）

料金：無料

■第2回「縄文中期の土器とくらし」

実施日：①11月30日（土） 午後1時30分～5時

②12月1日（日） 午前10時30分～午後4時

会場：セミナールーム（事前申込不要、聴講無料）

講師：建石 徹（独立行政法人国立文化財機構皇居三の丸尚蔵館／文化財防災センター）、
冨井 眞（大正大学文学部歴史学科教授）、佐野 隆（NPO法人茅ヶ岳歴史文化研究所）、
長田友也（中京大学講師）、横幕 真（小松市埋蔵文化財センター）、
東 和幸（鹿児島県立埋蔵文化財センター）、高橋健太郎（豊田市博物館）

参加者：①140人、②80人（定員100人）

料金：無料

【ミュージアムシアター】※主催：映画を活かしたまちづくり実行委員会

■ドキュメンタリー映画「掘る女 縄文人の落とし物」上映会&松本貴子監督トーク

実施日：11月16日（土） 午前10時30分～午後1時

会場：セミナールーム（事前電話申込、聴講無料、自由席）

参加者：70人（定員70人）

料金：無料

【ワークショップ】

■「縄文土器プラバンをつくってみよう」

実施日：10月13日（日） 午前10時30分～12時、午後1時30分～4時

会場：体験室

参加者：58人（先着80人）

料金：100円

■「JOMON クッキング！」

実施日：10月20日（日） 午前10時30分～12時、午後1時30分～3時

会場：体験室

講師：近藤招宏（監修者＜カフェ mitsubachi＞）

参加者：26人（定員30人、事前申込制）

料金：1,000円

■「アンギンでコースターをつくってみよう」

実施日：10月26日（土） 午前10時30分～12時、午後1時30分～3時

会場：むかしの家

参加者：16人（定員20人）

料金：300円

■「縄文でミサンガをつくってみよう」

実施日：10月27日（日）

①午前10時30分～ ②午前11時30分～ ③午後1時30分～ ④午後2時30分～

会場：むかしの家

参加者：63人（各回15人）

料金：300円

■「土偶プラバンをつくってみよう」

実施日：11月9日（土）午前10時30分～12時、午後1時30分～4時

会場：体験室

参加者：42人（先着80人）

料金：100円

■「どんぐりマグネットをつくってみよう」

実施日：11月10日（日）午前10時30分～12時、午後1時30分～4時

会場：体験室

参加者：75人（先着80人）

料金：100円

■「石器をつくってみよう」

実施日：11月23日（土）午前10時30分～12時30分、午後2時30分～4時30分

会場：体験室

講師：平井義敏（みよし市立歴史民俗資料館）

参加者：30人（定員30人、事前申込制）

料金：500円

■「火起こししてみよう」

実施日：11月24日（日）

①午前10時30分～ ②午前11時30分～ ③午後1時30分～ ④午後2時30分～

会場：むかしの家

参加者：160人（各回先着10人）

料金：無料



第2回とよはくセミナー



ミュージアムシアター

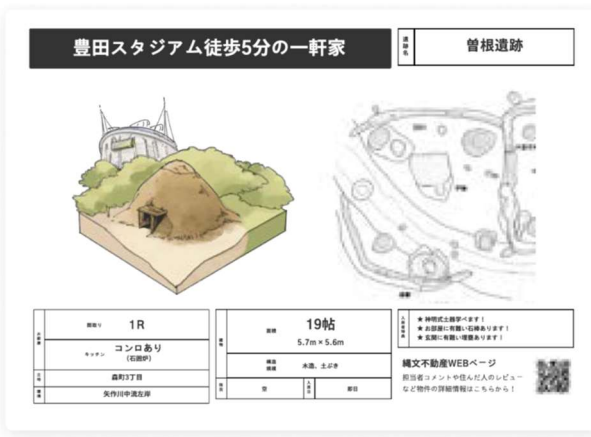


石器をつくってみよう



縄文でミサンガをつくってみよう

- ・本展では、展示室内に観覧支援コンテンツとして、縄文時代をより身近に感じてもらうため、「縄文不動産」を用意した。「縄文不動産」は、生活の中で身近な「物件探し」と「縄文時代の住まい」を組み合わせ、縄文時代の竪穴住居を現代の立地を踏まえてキャッチフレーズを付けて紹介し、来館者に歴史や遺跡を身近に感じていただけるように工夫した。
- ・また、紹介する遺跡を、豊田市内の縄文時代中期の遺跡を中心とすることで、市内の埋蔵文化財の紹介の機会とした。また、庁内の定住促進課と連携しチラシなどを配布することで、「物件探し」「移住」という観点から、現代の定住促進についての現状を知っていただくこともできた。
- ・会期中は、縄文不動産のブース上で、参加型の物件（遺跡）人気投票を行い、7,925 票を得ることができた。WEB 上でも「縄文不動産」の物件（遺跡）のより詳しい内容を閲覧できるページを用意し、総閲覧回数は 3,524 回であった。SNS でのシェアでネット上でも投票を行えるようにしていたが、こちらは 16 件にとどまった。
- ・このことから、今回は展示室内・WEB ページ内を用意し、両方で物件探しや人気投票などができる参加型としたものの、目の前で完結することができるコンテンツの方が参加しやすかったことが分かった。
- ・アンケート結果では、印象的な展示として「縄文不動産」を挙げる人も多く（全体の約 1 割弱）、歴史を身近に感じていただける仕掛けとして、より良く機能したといえる。



物件（遺跡）紹介例



実施風景（下）

WEB 版物件（遺跡）紹介例



■ 秋の縄文限定メニュー（カフェ mitsubachi）

タイトル：「縄文鹿栗きのこシチュー」

内 容：縄文時代に食べられていただろう食材、
鹿、きのこ、栗を使った煮込み料理。

価 格：1,650 円（税込）



■ 関連グッズ他の販売（ミュージアムショップ）※価格はすべて税込み

1.公式ガイドブック 800 円 2.オリジナル野帳 500 円



■ 広報事業実績

- ・有料広告については、駅・電車内広告、新聞広告を行った。アンケート結果から、新聞・雑誌を見ての来館が 11%。また、Instagram 上で頻回の更新を行い（期間中、97 回更新）、SNS を多く見る世代へのアプローチを試みた。結果として、全体の 1 割が SNS の閲覧を通しての来館となった。
- ・一方で、常設展のアンケート結果と同じく、HP を見ての来館が約 2 割となっていることから、HP の内容については、引き続き時宜を得た更新・発信を続けていく。

広報実績：雑誌掲載<2>、WEB 掲載<6>、新聞掲載（広告含む）<9>、
テレビ<4>、ラジオ<1>、その他電車広告<地下鉄・名鉄・愛環>

1	雑誌	Tokai Walker	イベントカレンダー秋SP 開館記念展「旅するジョウモンさんー5千年前の落とし物ー」縄文展	2024	秋号（8/21）	株式会社KADOKAWA
2	WEB	JRおでかけネット	イベント 開館記念展「旅するジョウモンさん 5千年前の落とし物」縄文展	2024	9/3	協同組合インフォメーションテクノロジー関西
3	WEB	JAVA.jp	開館記念展「旅するジョウモンさん 5千年前の落とし物」縄文展	2024	9/3	協同組合インフォメーションテクノロジー関西
4	WEB	Aichi Now 愛知県の公式観光ガイド	新たな発見に目覚める 今すぐ行きたい美術館・博物館特集（開館記念展「旅するジョウモンさん」紹介）縄文展	2024	9/10	株式会社ビコ・ナレッジ
5	WEB	日本考古学協会	イベント「2024年10月12日～12月8日【開館記念展】豊田市博物館会館記念展「旅するジョウモンさんー5千年前のおとしもの」縄文展	2024	9/12	日本考古学協会
6	WEB	Fashion Press	企画展「旅するジョウモンさん」豊田市博物館で、「各地で花開いた縄文文化」土器など約420点を公開。縄文展紹介	2024	10/9	Fashion Press
7	新聞	矢作新報	縄文土器など全国から420点	2024	10/18	矢作新報社
8	新聞	とよたみよしホームニュース	「旅するジョウモンさんー5千年前の落とし物ー」縄文展紹介	2024	10/25	中日新聞みよし販売店会
9	新聞	矢作新報	縄文クッキーどんな味？	2024	10/25	矢作新報社
10	新聞	矢作新報	縄文時代を妄想したクッキングイベント	2024	10/25	矢作新報社
11	新聞	新三河タイムス	「国宝土器など420点圧巻ジョウモンさん」縄文展紹介	2024	10/25	新三河タイムス社
12	新聞	中日新聞	「ジョウモンさんと土器巡り」縄文展紹介	2024	10/29	中日新聞社
13	雑誌	炎芸術	展覧会を見に行こう（縄文展紹介）	2024	11/1	阿部出版株式会社
14	新聞	信濃毎日新聞	豊田市博物館で開館記念展 共通する装飾 縄文土器が示す交流	2024	11/28	信濃毎日新聞社
15	テレビ	とよたウィークリーピックアップ	縄文展紹介（コレミテ黒曜石）	2024	10/29	ひまわりネットワーク
16	新聞	中日新聞（県内版）	縄文展新聞広告	2024	11/4	東海アドエージェンシー
17	テレビ	とよたシティムービーニュース	縄文展紹介	2024	11/5	ひまわりネットワーク
18	テレビ	とよたクローズアップムービー	縄文展紹介	2024	11/6	ひまわりネットワーク
19	WEB	美術評論	「縄文不動産」という魅力的な枠組みを全国に広げてみませんか？	2024	11/7	美術評論
20	ラジオ	ZIP-FM	縄文展紹介	2024	11/10	ZIP-FM
21	新聞	中日新聞（県内版）	縄文展新聞広告	2024	11/23	東海アドエージェンシー
22	テレビ	中京テレビWeb	縄文展紹介	2024	12/6	中京テレビ配信

(参考) ポスター・チラシ送付先

全国の博物館等	303 件 (ギャラリー、大学等を含む)
市内公共施設	257 件 (市内小中学校・交流館・支所含む)
その他	73 件

■アンケート

調査日：10月12日(土)～12月8日(日)

調査方法：展示室2前に紙アンケート記載機を設置し、自由記入

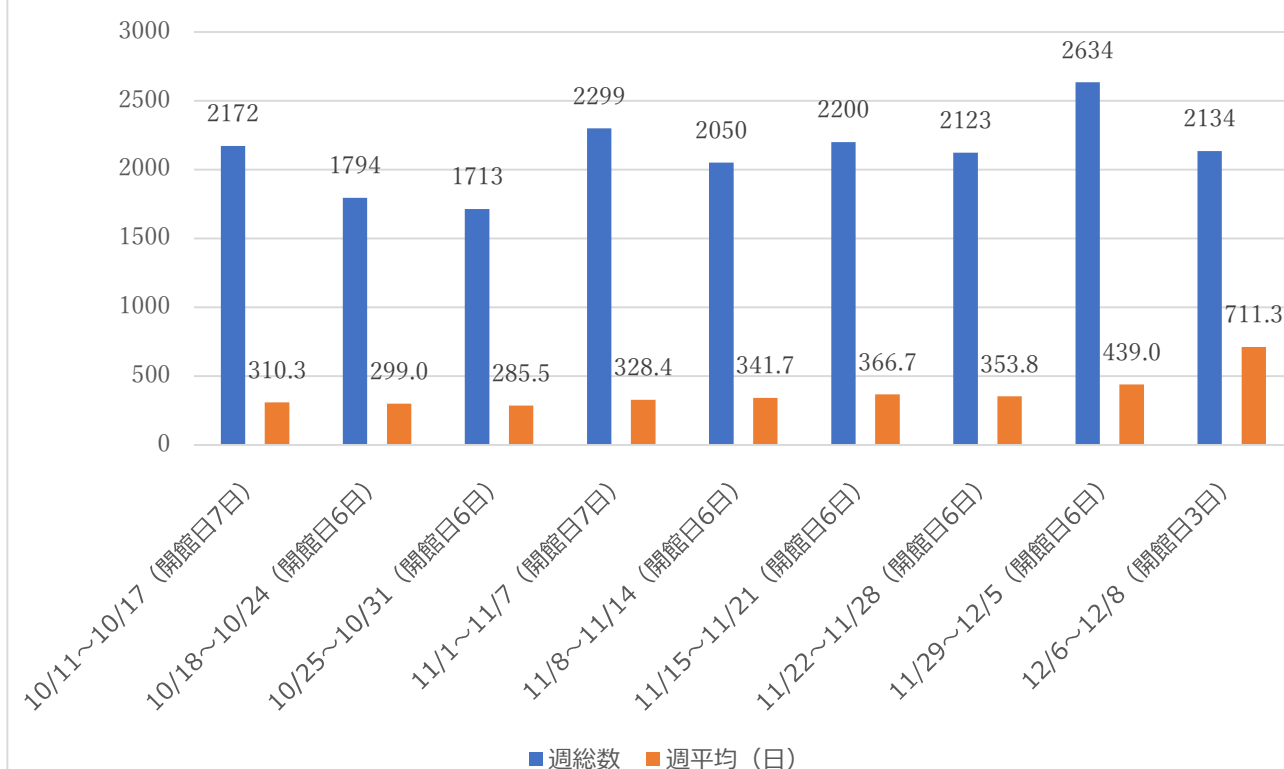
集計枚数：946 枚

アンケート様式：別紙資料 2-1 参照

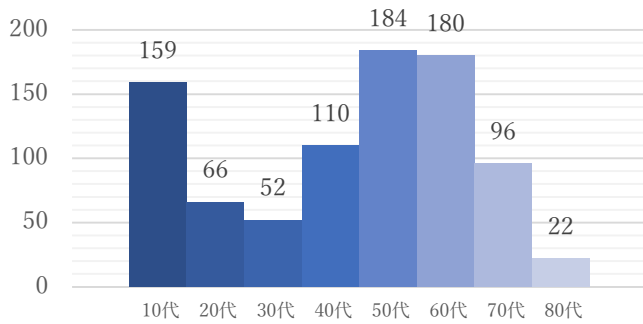
【アンケート結果より】

- ・来館者の年齢層については、常設展アンケートの結果と同じ割合で、10代～40代が45%、50代～80代が55%であった。しかし、学校単位で来館する博物館学習の影響もあってか、10代について、全体の18%を占めていた。20代・30代の来館が割合としては少なく、この年代への来館アプローチをどのようにするかが課題である。
- ・豊田市内からの来館者が約半数、豊田市を含め愛知県内からの来館者が90%と非常に多い割合を占めている。一方、全体の約10%が県外からの来館者であり、HPやSNS、チラシを見ての来館が多かった。今後は、県外のポスター・チラシの送付先について、より効果的な場所への送付を検討したい。
- ・また、来館理由について、HPが多くの割合を占めているが、「その他」において、学校でポスターやチラシを見たという意見もあり、市内・近隣学校への宣伝方法について、今後も手法などを考えていく必要がある。
- ・展覧会の満足度は、5(良)→1(悪い)の評価順で、「4・5」が全体の93%を占め、多くの方に高い満足度での評価をいただいた。一方で、「1～3」の低い評価が7%程度あり、今後の展覧会を行う上で、価格設定や展示手法など、検討すべき意見もいただいた。

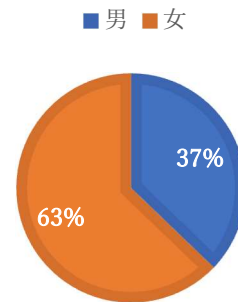
観覧者の推移（会期：53日間＜内覧会含む＞）



回答者の年齢構成

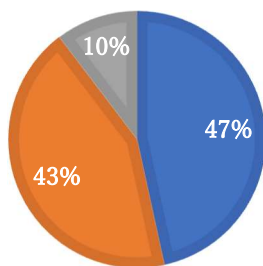


性別



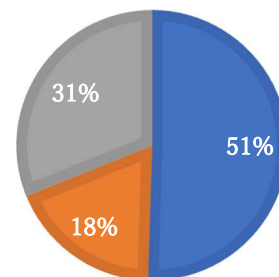
来館者の市内・市外構成比

■ 豊田市内 ■ 愛知県内 ■ 愛知県外



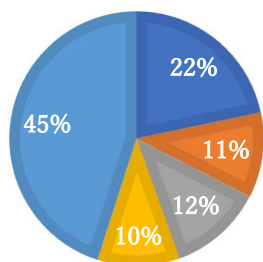
どなたとお越しになりましたか

■ 家族 ■ 友人 ■ 一人



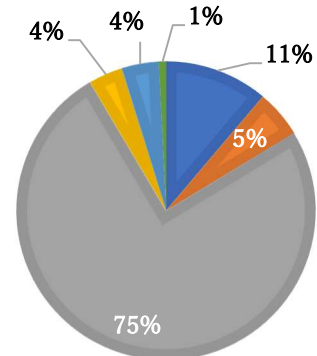
どのように知りましたか

■ ホームページ ■ 新聞・雑誌 ■ 広報とよた
■ SNS ■ その他



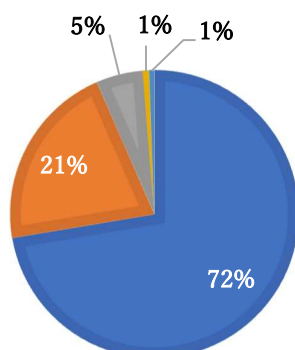
交通手段

■ 電車 ■ バス ■ 自家用車 ■ 自転車 ■ 徒歩 ■ その他



満足度

■ 5 (良い) ■ 4 ■ 3 ■ 2 ■ 1 (悪い)



■ 成果指標

※達成度（評価）…S（目標値の110%以上）、A（標準、90%～110%）、B（70%～90%）、C（70%未満）

	項目	目標	実績	基準	達成度 (評価)	分析
1	観覧者数	25,000 人	19,119 人	76.4%	B	開館半年を迎え、国宝・重要文化財を中心に日本中の資料を一堂に会する機会とすることで、幅広い世代・地域の方をターゲットとした。結果として、目標の約8割となる19,119人の観覧者を得た。会期終盤は、1,000人／日を超える日もあり、平均は367人／日であった。
2	図録購入	1,000 冊	1,620 冊	162%	S	当初の販売予定数は1,000冊だったが、手に取りやすい表紙デザイン及び手に取りやすい価格設定により、売れ行きが好調で、観覧者総数に対する購買率は、8.5%であった。

開館記念展「旅するジョウモンさん-5千年前の落とし物-」アンケート

今後の展覧会を開催していくためにも皆様のご意見をお聞かせください。

1. ご年齢、性別

ご年齢 (才) 性別 男 ・ 女

2. どちらからお越しになりましたか

①豊田市内 ②愛知県内（市町村名： ） ③愛知県外（都道府県名： ）

3. どなたとお越しになりましたか？

①家族と（一緒に来たご家族： 配偶者・保護者・祖父母・子ども）

②友人と ③一人で ④その他 ()

4. 当館をどこでご存じになりましたか？

①ホームページ ②新聞・雑誌 ③広報とよた ④SNS ⑤その他（ ）

5. どのような交通手段でお越しになりましたか。

①公共交通機関（電車 ・ バス） ②自家用車 ③自転車 ④徒歩 ⑤その他（ ）

6. 展覧会を観覧した満足度を教えてください。

滿足 5 · 4 · 3 · 2 · 1 不滿

7. 6で回答した理由を教えてください

--

8. 展覧会を閲覧して印象に残った展示はなんでしたか。

--

9. 今後博物館で開催してほしい展覧会のテーマがあれば教えてください。

10. ご意見があれば自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。